

MELSEC-QSシリーズ安全リレーユニット生産中止のお知らせ

■発行

2023年5月

■適用機種

QS90SR2SN-Q, QS90SR2SN-EX, QS90SR2SN-CC, QS90SR2SP-Q, QS90SR2SP-EX, QS90SR2SP-CC, QS90CBL-SE01, QS90CBL-SE15

三菱電機安全シーケンサMELSEC-QSシリーズに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、長い間で愛顧いただいておりますMELSEC-QSシリーズ安全リレーユニットの生産を下記のとおり中止させていただきますので、ご了承の程宜しくお願い致します。

目次

1 生産中止機種一覧.....	2
2 生産中止時期.....	2
3 生産中止理由.....	2
4 修理対応.....	2
5 置換え機種一覧.....	3
6 MELSEC-WS シリーズへの置換え.....	3
6.1 置換えイメージ.....	3
6.2 置換え手順.....	4
6.3 置換え前後の構成比較.....	4
6.4 置換え前後のユニット台数比較.....	5
6.5 外形寸法図.....	5
7 MELSEC iQ-R シリーズへの置換え.....	7
7.1 置換えイメージ.....	7
7.2 置換え前後の構成比較.....	7
7.3 置換え前後のユニット台数比較.....	8
7.4 外形寸法図.....	9
8 置換え時の参照ドキュメント.....	11
9 MELSEC-QS シリーズ安全リレーユニットを新規採用するにあたっての注意点.....	11
改訂履歴.....	12
商標.....	12

FA-D-0403-A

1 生産中止機種一覧

品名	形名
Qシリーズ用安全リレーユニット	QS90SR2SN-Q, QS90SR2SP-Q
CC-Link用安全リレーユニット	QS90SR2SN-CC, QS90SR2SP-CC
増設用安全リレーユニット	QS90SR2SN-EX, QS90SR2SP-EX
安全回路部増設ケーブル	QS90CBL-SE01, QS90CBL-SE15

2 生産中止時期

受注生産移行: 2024年3月29日

受注締切日: 2025年2月28日

生産中止日: 2025年3月31日

3 生産中止理由

使用部品の一部が入手困難な状況であり、製品の継続生産に支障をきたすことが予想されるため。

4 修理対応

修理対応期間: 2032年3月31日(生産中止後, 7年間)

5 置換え機種一覧

生産中止機種からの置換えは、下記のようにお願いいたします。

生産中止機種		置換え機種		備考
品名	形名	MELSEC-WSシリーズ	MELSEC iQ-Rシリーズ	
Qシリーズ用安全リレーユニット	QS90SR2SN-Q	• CPUユニット • CC-Linkインタフェースユニット • 安全入出力混合ユニット (または、安全リレー出力ユニット)	• ベースユニット • 電源ユニット • 安全CPU(SET品) • CC-Link IE TSNマスタ・ローカルユニット • CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	お使いになるシリーズにより必要な付属ユニットが異なります。 置換えイメージについては、下記を参照してください。 • 3ページ 置換えイメージ • 7ページ 置換えイメージ 置換え機種については、下記を参照してください。 • 4ページ 置換え前後の構成比較 • 7ページ 置換え前後の構成比較
	QS90SR2SP-Q			
CC-Link用安全リレーユニット	QS90SR2SN-CC			
	QS90SR2SP-CC			
増設用安全リレーユニット	QS90SR2SN-EX			
	QS90SR2SP-EX			
安全回路部増設ケーブル	QS90CBL-SE01	なし		安全リレーユニットの専用ケーブルのため置換え機種はありません。
	QS90CBL-SE15			

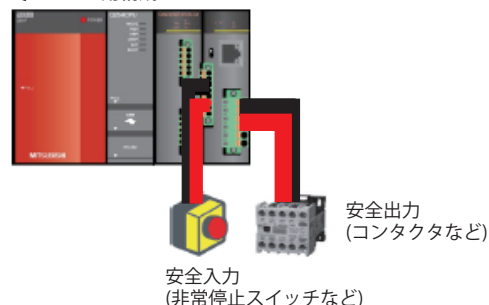
6 MELSEC-WSシリーズへの置換え

6.1 置換えイメージ

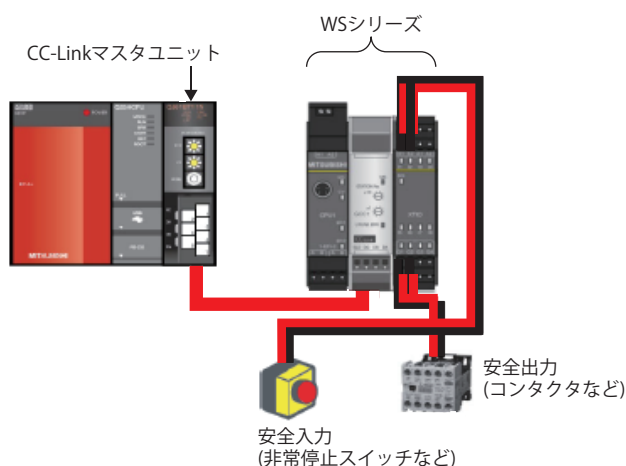
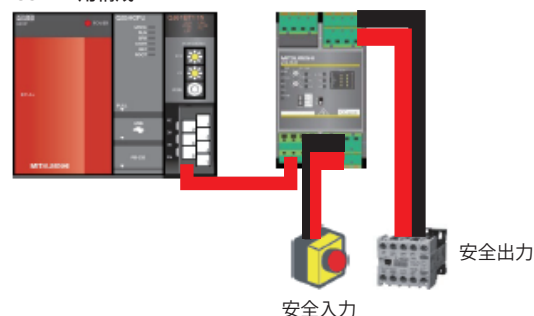
MELSEC-WSシリーズへの置換えの際は、下記手順で置換えをお願い致します。

- (1)QシリーズCC-Linkマスタユニットの追加(例QJ61BT11N)
- (2)WSシリーズ(CPUユニット、CC-Linkインターフェースユニット、安全入出力混合ユニット)の追加

Qシリーズ用構成



CC-Link用構成



6.2 置換え手順

MELSEC-WSシリーズへの置換えの際は、下記のユニット追加、設定作業が必要となります。

尚、置換え手順の詳細は8章のマニュアルをご参照ください。

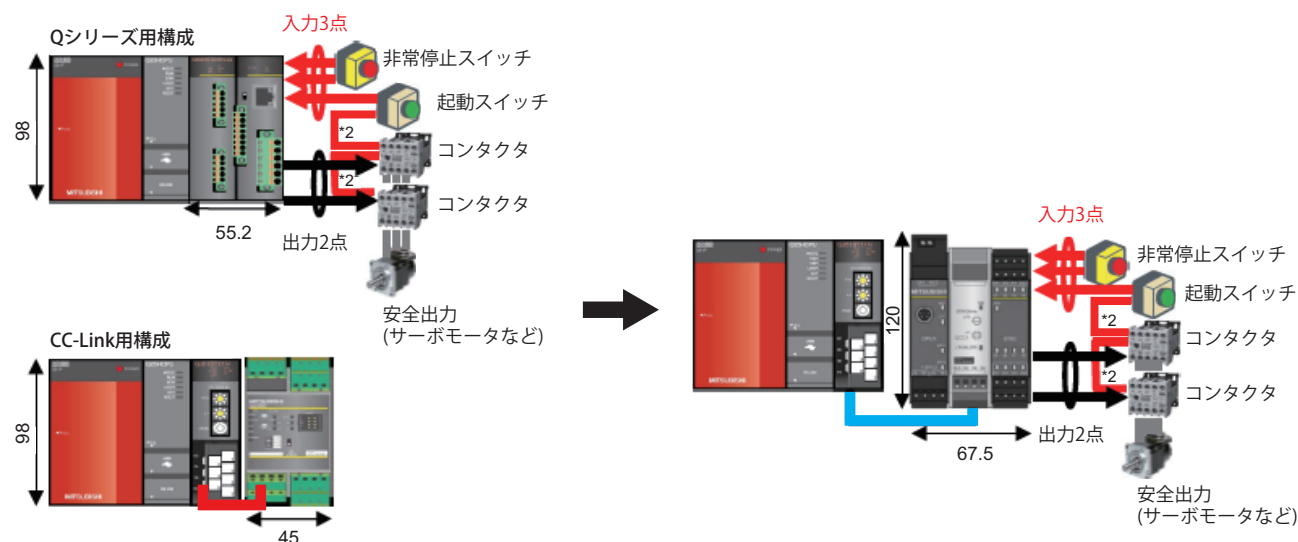
- (1)QシリーズCC-Linkマスタユニットの追加(例 QJ61BT11N)*¹
- (2)GX Works2を用いたCC-Linkマスタユニットの設定
- (3)MELSEC-WSシリーズ(CPUユニット, CC-Linkインターフェースユニット, 安全入出力混合ユニット)の追加
- (4)MELSEC-WS用Setting and Monitoring Toolを用いたプログラム作成と設定実施
- (5)WS0-GCC100202を設定
- (6)MELSEC-WSのデバイスをモニタするようにGX Work2のラダーを修正

*1 Qシリーズ用安全リレーの置換え時にユニット追加が必須となります。

6.3 置換え前後の構成比較

MELSEC-QシリーズとMELSEC-WSシリーズの構成比較を下記に示します。

<一例>MELSEC-Qシリーズ			⇒	<一例>MELSEC-WSシリーズ		
機種分類		形名	⇒	機種分類		形名
CPU		Q25HCPU		CPU		Q25HCPU
電源		Q61P		電源		Q61P
ベース		Q33B		ベース		Q33B
Qシリーズ用使用時	安全リレー	QS90SR2SN-Q		CC-Link		QJ61BT11N* ¹
CC-Link用使用時	安全リレー	QS90SR2SN-CC		WS0 CPU		WS0-CPU130202
	CC-Link	QJ61BT11N		WS0 CC-Link		WS0-GCC100202
コンタクタ		SD-Q11		WS0 安全入出力混合		WS0-XTIO84202
エンジニアリングツール		GX Works2		コンタクタ		SD-Q11
				エンジニアリングツール		設定モニタツール



*1 Qシリーズ用安全リレーの置換え時にユニット追加が必須となります。

*2 起動スイッチのインタロック

6.4 置換え前後のユニット台数比較

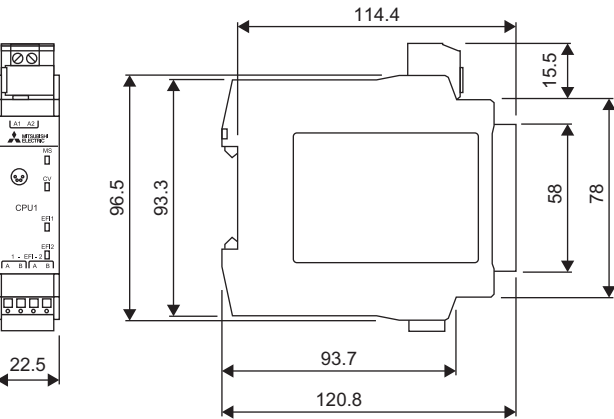
MELSEC-QシリーズとMELSEC-WSシリーズの台数別比較を下記に示します。

<一例>MELSEC-Qシリーズ			⇒	<一例>MELSEC-WSシリーズ		
安全リレーユニット構成	QS90SR2SN-Q (入力2, 出力2点, 起動SW1点, フィードバック1点)	QS90SR2SN-EX (入力2, 出力2点, 起動SW1点, フィードバック1点)		WS0-CPU130202	WS0-GCC100202	WS0-XTIO (入力8点, 出力4点)
1台構成(増設ユニットなし)		—	⇒			
2台構成(増設ユニット1台追加)						
3台構成(増設ユニット2台追加)						
4台構成(増設ユニット3台追加)						

6.5 外形寸法図

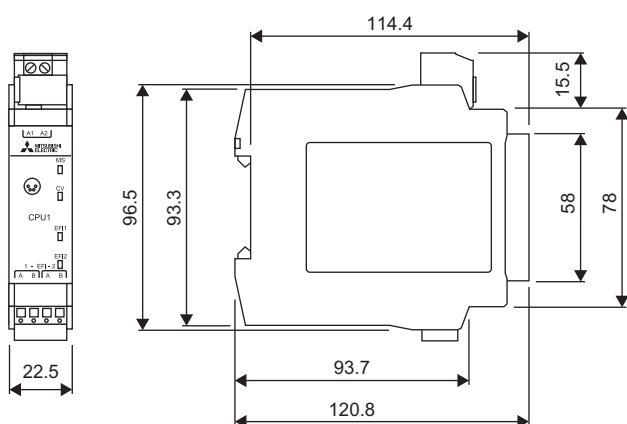
MELSEC-QシリーズとMELSEC-WSシリーズでは外形に差異がございますので、置換えにはご注意ください。

CPUユニット(WS0-CPU000200, WS0-CPU130202)



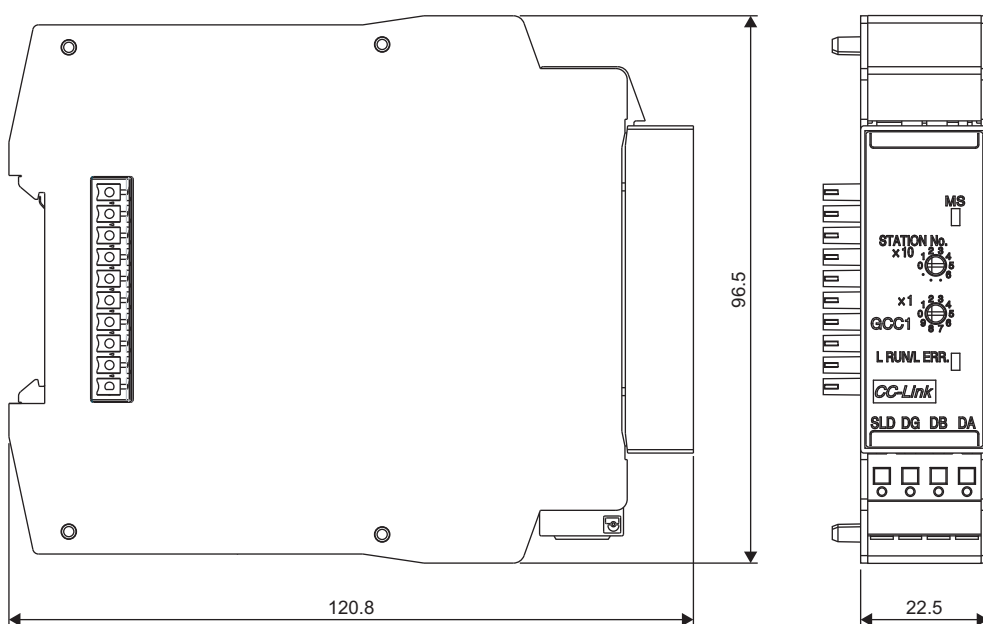
(単位: mm)

CPUユニット (WS0-CPU320202)



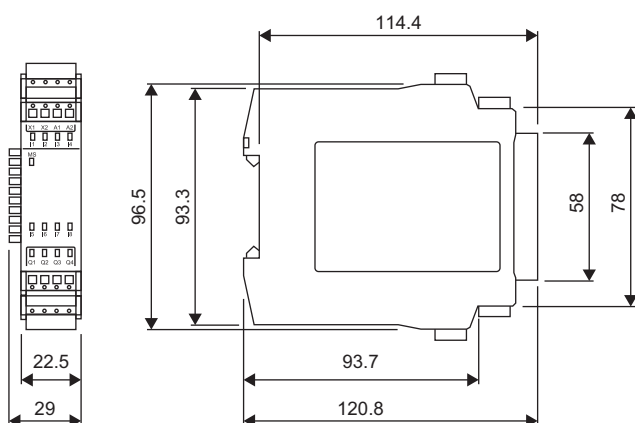
(単位: mm)

CC-Link インタフェースユニット (WS0-GCC100202)



(単位: mm)

安全入出力混合ユニット (WS0-XTIO84202), 安全リレー出力ユニット (WS0-4RO4002)

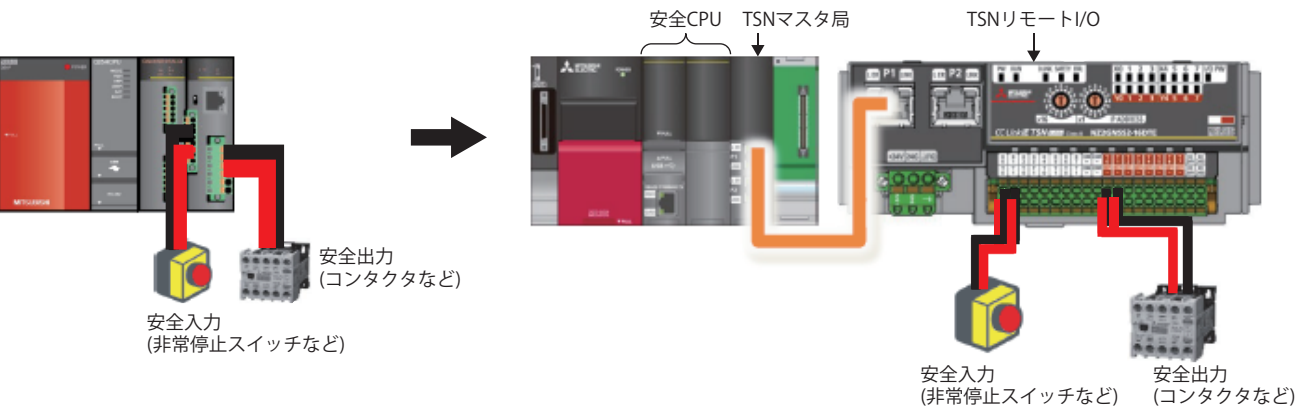


(単位: mm)

7 MELSEC iQ-Rシリーズへの置換え

7.1 置換えイメージ

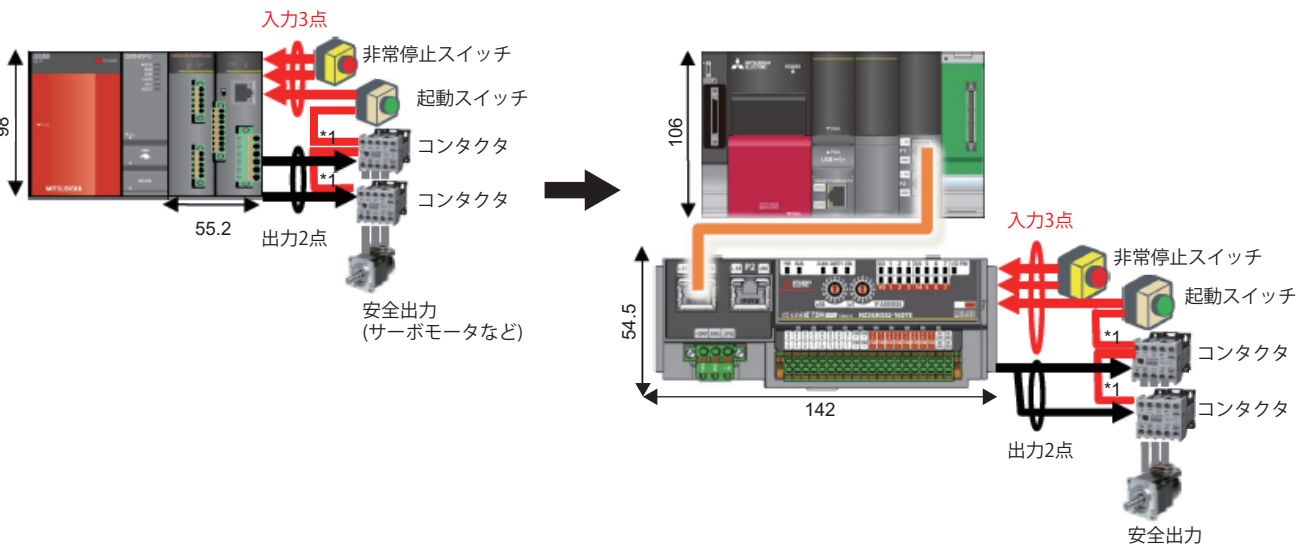
iQ-Rシリーズへの置換えの際は、下記手順で置換えをお願い致します。
尚、置換え手順の詳細は8章のマニュアルをご参照ください。
(1)QシリーズからiQ-Rシリーズへのシステム全体の置換え
(2)安全CPU、CC-Link IE TSNマスタ局、CC-Link IE TSNリモートI/Oを追加



7.2 置換え前後の構成比較

MELSEC-QシリーズとMELSEC iQ-Rシリーズの構成比較を下記に示します。

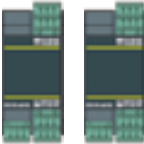
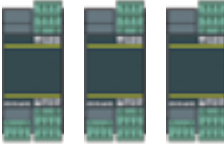
＜一例＞MELSEC-Qシリーズ		⇒	＜一例＞MELSEC iQ-Rシリーズ	
機種分類	形名		機種分類	形名
CPU	Q25HCPU	⇒	CPU	R08SFCPU-SET
電源	Q61P		電源	R61P
ベース	Q33B		ベース	R35B
安全リレー	QS90SR2SN-Q		CC-Link IE TSNマスタ・ローカルユニット	RJ71GN11-T2
コンタクタ	SD-Q11		CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット	NZ2GNSS2-16DTE
エンジニアリングツール	GX Works2		コンタクタ	SD-Q11
			エンジニアリングツール	GX Works3



*1 起動スイッチのインタロック

7.3 置換え前後のユニット台数比較

MELSEC-QシリーズとMELSEC iQ-Rシリーズの台数別比較を下記に示します。

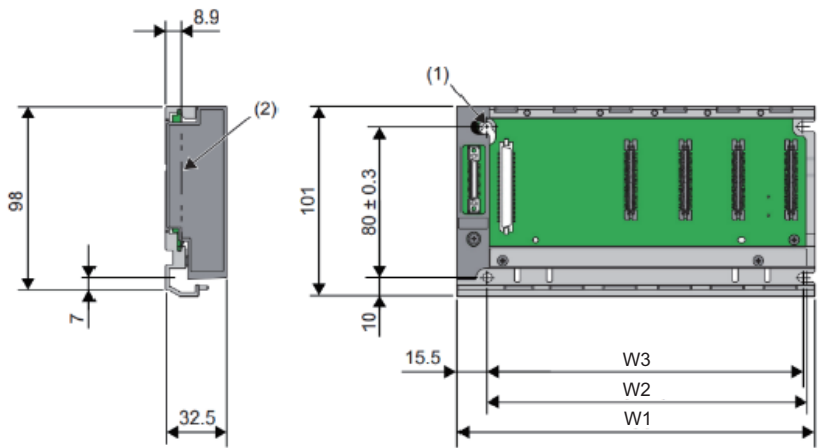
<一例>MELSEC-Qシリーズ			⇒	<一例>MELSEC iQ-Rシリーズ
安全リレーユニット構成	QS90SR2SN-Q (入力2, 出力2点, 起動SW1点, フィードバック1点)	QS90SR2SN-EX (入力2, 出力2点, 起動SW1点, フィードバック1点)		NZ2GNS52-16DTE (入力8, 出力8点)
1台構成(増設ユニットなし)		—	⇒	
2台構成(増設ユニット1台追加)				
3台構成(増設ユニット2台追加)				
4台構成(増設ユニット3台追加)				

FA-D-0403-A

7.4 外形寸法図

MELSEC-QシリーズとMELSEC iQ-Rシリーズでは外形に差異がございますので、置換えにはご注意ください。

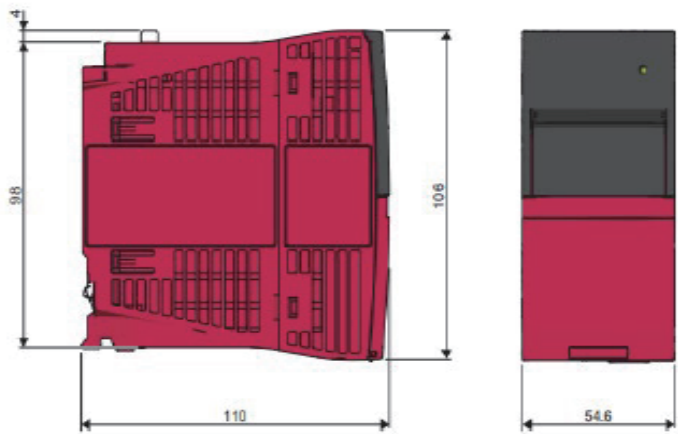
ベースユニット(R33B, R35B, R38B, R312B, R310B-HT)



(1)4-取付ネジ(M4×14)
(2)装着するユニット面
(単位: mm)

形名	品名	W1	W2	W3
R33B	基本ベースユニット	189	169	167±0.3
R35B		245	224.5	222.5±0.3
R38B		328	308	306±0.3
R312B		439	419	417±0.3
R310B-HT	高温対応基本ベースユニット	439	419	417±0.3

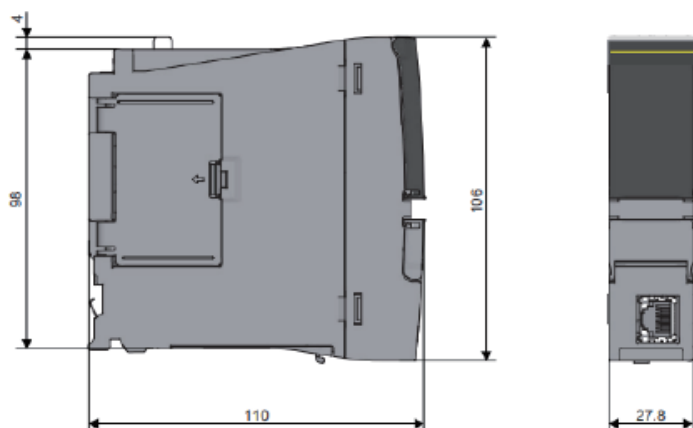
電源ユニット(R61P, R62P, R63P, R64P)



(単位: mm)

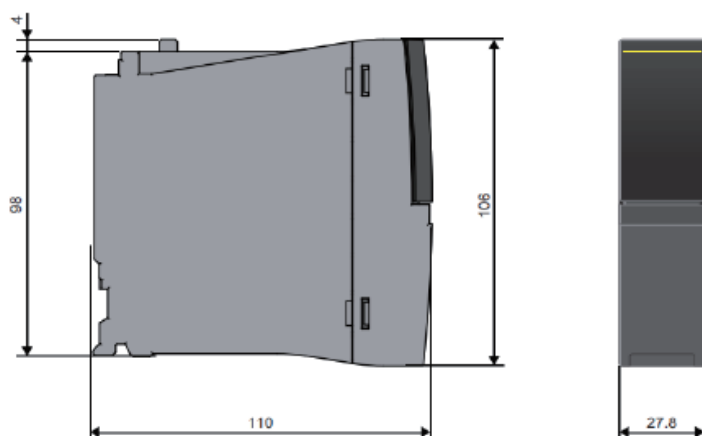
FA-D-0403-A

安全CPU(SET品)_安全CPU(R08SFCPU, R16SFCPU, R32SFCPU, R120SFCPU)



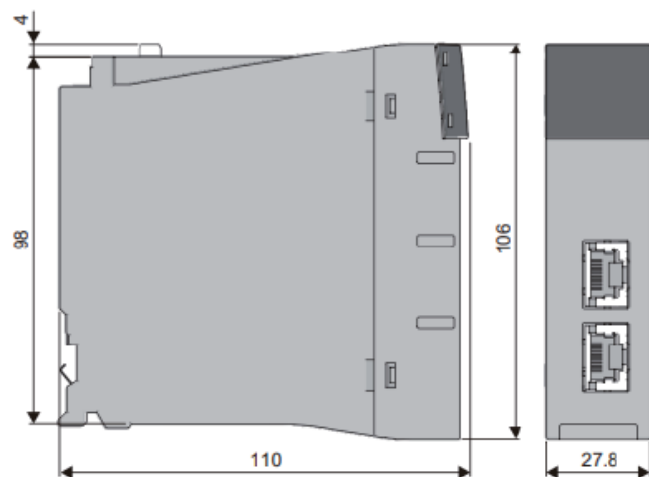
(単位: mm)

安全CPU(SET品)_安全機能ユニット(R6SFM)



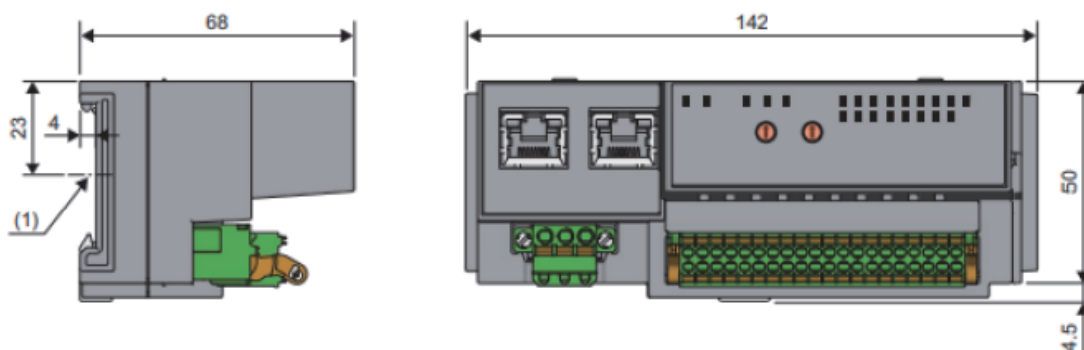
(単位: mm)

CC-Link IE TSNマスタ・ローカルユニット(RJ71GN11-T2)



(単位: mm)

CC-Link IE TSNリモートI/Oユニット(NZ2GNSS2-16DTE)



(1)DINレール中心
(単位: mm)

8 置換え時の参照ドキュメント

置換え時には、下記をご参照ください。

MELSEC-WSシリーズの場合

ドキュメント名称	ドキュメント番号
安全コントローラユーザーズマニュアル(詳細編)	SH-080852
安全コントローラ設定・モニタツールオペレーティングマニュアル	SH-080853
安全コントローラCC-Linkインタフェースユニットユーザーズマニュアル(詳細編)	SH-080908

MELSEC iQ-Rシリーズの場合

ドキュメント名称	ドキュメント番号
安全アプリケーションガイド	SH-080611
MELSEC iQ-R ユニット構成マニュアル	SH-081222
MELSEC iQ-R CPUユニットユーザーズマニュアル(スタートアップ編)	SH-081223
MELSEC iQ-R CPUユニットユーザーズマニュアル(応用編)	SH-081224
MELSEC iQ-R CC-Link IE TSNユーザーズマニュアル(スタートアップ編)	SH-082126
CC-Link IE TSN安全機能付きリモートI/Oユニットユーザーズマニュアル	SH-082226

9 MELSEC-QSシリーズ安全リレーユニットを新規採用するにあたっての注意点

本製品は、TUV SUDによる第三者認証を取得しています。認定証の有効期限は生産中止2025年3月31日まで有効ですが、今後、適合規格の更新は行いません。

お客様の装置、システムの第三者認証を取得される場合の安全性については、下記最新のTUV SUD認定証をご確認いただき適合規格を参照するようお願いいたします。

URL: www.mitsubishielectric.co.jp/fa/products/cnt/plcqsws/pmerit/concept/safetyrelay.html

FA-D-0403-A

改訂履歴

副番	発行年月	改訂内容
A	2023年5月	初版

商標

本文中における会社名，システム名，製品名などは，一般に各社の登録商標または商標です。

本文中で，商標記号(™，®)は明記していない場合があります。

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒110-0016	東京都台東区台東1-30-7 (秋葉原アイマークビル)	(03) 5812-1450
関越機器営業部	〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2 (明治安田生命さいたま新都心ビル)	(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504	新潟市中央区東大通2-4-10 (日本生命新潟ビル)	(025) 241-7227
神奈川機器営業部	〒220-8118	横浜西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北海道支社	〒060-0042	札幌市中央区大通西3-11 (北洋ビル)	(011) 212-3793
東北支社	〒980-0013	仙台市青葉区花京院1-1-20 (花京院スクエア)	(022) 216-4546
北陸支社	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒450-6423	名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビルデング)	(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034	豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206	大阪市北区大深町4-20 (グランフロント大阪タワーA)	(06) 6486-4122
中国支社	〒730-8657	広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5348
四国支社	〒760-8654	高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2247

三菱電機 FA

検索

www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

メンバー
登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

三菱電機FA機器電話

●電話技術相談窓口 受付時間※1 月曜～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

対象機種		電話番号	自動窓口案内 選択番号※6
自動窓口案内		052-712-2444	-
エッジコンピューティング製品	産業用PC MELIPC	052-712-2370※2	8
	Edgecross対応ソフトウェア (NC Machine Tool OptimizerなどのNC関連製品を除く)		
MELSOFT MailLab		052-712-2370※2	
シーケンサ	MELSEC iQ-R/Q/Lシーケンサ(CPU内蔵Ethernet機能などネットワークを除く)	052-711-5111	2→2
	MELSOFT GXシリーズ(MELSEC iQ-R/Q/L/QnAS/AnS)	052-725-2271※3	2→1
	MELSEC iQ-F/FXシーケンサ全般		
	MELSOFT GXシリーズ(MELSEC iQ-F/FX)	052-712-2578	2→3
	ネットワークユニット(CC-Linkファミリー/MELSECNET/Ethernet/シリアル通信)	052-799-3591※2	2→6
	MELSOFT統合エンジニアリング環境		
	iQ Sensor Solution	052-712-2370※2	2→4
	MELSOFT通信支援ソフトウェアツール		
	MELSECパソコンボード		
	WinCPUユニット/C言語コントローラ/C言語インテリジェント機能ユニット		
	MESインタフェースユニット/高速データロガーユニット/高速データコミュニケーションユニット/OPC UAサーバユニット	052-799-3592※2	2→5
	システムレコーダ		
MELSEC計装/iQ-R/Q二重化	プロセスCPU/二重化機能	052-712-2830※2※3	2→7
	SIL2プロセスCPU (MELSEC iQ-Rシリーズ)		
	プロセスCPU/二重化CPU (MELSEC-Qシリーズ)		
	MELSOFT PXシリーズ		
MELSEC Safety	安全シーケンサ (MELSEC iQ-R/QSシリーズ)	052-712-3079※2※3	2→8
	安全コントローラ (MELSEC-WSシリーズ)		
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット	QEシリーズ/REシリーズ	052-719-4557※2※3	2→9
	レーザ変位センサ		
	ビジョンセンサ		
FAセンサ MELSENSOR	コードリーダ	052-799-9495※2	6
SCADA GENESIS64™		052-712-2962※2※5	-
位置決めユニット		052-712-6607	1→2
電磁クラッチ・ブレーキ/テンションコントローラ		052-712-5430※4	-

お問い合わせの際には、今一度電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願いいたします。
なお、電話技術相談窓口の最新情報は、「三菱電機FAサイト」<www.MitsubishiElectric.co.jp/fa>でご確認ください。

※1：春季・夏季・年末年始の休日を除く ※2：土曜・日曜・祝日を除く ※3：金曜は17:00まで

※4：受付時間9:00～17:00 (土曜・日曜・祝日・当社休日を除く) ※5：月曜～金曜の9:00～17:00

※6：選択番号の入力は、自動窓口案内冒頭のお客様相談内容に関する代理店、商社への提供可否確認の回答後をお願いいたします。

⚠ 安全に関するご注意

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくためご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。